

令和2年度 事業計画書

学校法人 悠久崇徳学園

長岡崇徳大学

長岡看護福祉専門学校

上越看護専門学校

学校法人悠久崇徳学園

1 法人の概要

(1) 法人の沿革

平成 4 年 4 月	長岡福祉専門学院 開校
平成 7 年 4 月	長岡福祉専門学院を長岡看護福祉専門学校と校名変更 看護学科新設
平成 9 年 2 月	レクリエーション・インストラクター養成課程認定
平成 11 年 2 月	福祉レクリエーション・ワーカー養成課程認定
平成 17 年 4 月	長岡看護福祉専門学校の設置者を学校法人崇徳医療福祉学園に 変更
平成 20 年 4 月	上越看護専門学校 開校
平成 22 年 4 月	法人名を学校法人 悠久崇徳学園と改称
平成 31 年 4 月	長岡崇徳大学 開学

(2) 設置している学校

学校名	学部・学科名	修業年限	入学定員	収容定員
長岡崇徳大学	看護学部 看護学科	4 年	80 名	320 名
長岡看護福祉専門学校	看護学科	3 年	40 名	120 名
	平成 30 年 4 月募集停止 介護福祉学科	2 年	30 名	60 名
上越看護専門学校	看護学科	3 年	40 名	80 名

(3) 役員の概要

令和 2 年 3 月 27 日現在

定員数 理事 8 名 監事 2 名

役員の区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事	田宮 崇	非常勤	平成 22 年 4 月 1 日就任
常務理事	森 啓	常勤(学長)	平成 28 年 5 月 30 日就任
常務理事	佐藤 清	常勤(事務局長)	令和元年 9 月 1 日日就任
理事	巻 淵 隆 夫	非常勤(学校長)	平成 30 年 5 月 30 日就任
理事	小坂 拓	非常勤	平成 29 年 10 月 11 日就任
理事	田宮 由紀子	非常勤	平成 29 年 7 月 25 日就任
理事	的場 巳知子	非常勤	平成 30 年 5 月 30 日就任
理事	廣川 敢	非常勤	平成 23 年 9 月 22 日就任
監事	河上 恭雄	非常勤	平成 30 年 5 月 30 日就任
監事	五十嵐 芳人	非常勤	令和元年 9 月 1 日日就任

(4) 評議員の概要
定員数 17 名

令和 2 年 3 月 2 7 日現在

役員の区分	氏 名	当法人の役職	摘 要
評議員	田 宮 崇	理事	平成 22 年 4 月 1 日就任
評議員	森 啓	理事	平成 28 年 5 月 30 日就任
評議員	卷 渕 隆 夫	理事	平成 23 年 5 月 23 日就任
評議員	田 宮 由紀子	理事	平成 29 年 7 月 25 日就任
評議員	廣 川 敢	理事	平成 23 年 9 月 22 日就任
評議員	的 場 已知子	理事	平成 26 年 7 月 1 日就任
評議員	小 坂 拓	理事	平成 29 年 10 月 11 日就任
評議員	内 山 聖		平成 29 年 10 月 11 日就任
評議員	佐 武 明		平成 22 年 4 月 1 日就任
評議員	佐 藤 周 一		平成 22 年 4 月 1 日就任
評議員	田 中 憲 一		平成 22 年 4 月 1 日就任
評議員	京 極 高 宣		平成 30 年 8 月 20 日就任
評議員	井 上 惠		平成 30 年 5 月 30 日就任
評議員	中 村 悦 子	看護学部長	平成 30 年 8 月 20 日就任
評議員	横 山 侑 馬	長岡看護福祉専門 学校同窓会会長	平成 27 年 4 月 1 日就任
評議員	江 口 郁 子	事務局長	令和元年 9 月 1 日日就任
評議員	齋 藤 智		令和元年 9 月 1 日日就任

(5) 教職員の概要

令和 2 年 3 月 2 7 日現在

(単位：人)

	区 分	本 部	長岡崇徳大学	長岡看護福祉 専門学校	上越看護専 門学校	計
教 員	本務	—	2 3	1 9	1 1	5 3
	兼務	—	1 8	6 3	6 9	1 5 0
職 員	本務	3	1 3	7	5	2 8
	兼務	3	0	0	0	3

2 事業の概要

(1) 3校の入学生の確保による財政基盤の強化

教育事業計画の推進を進めるうえでの必須である入学生の確保による財政基盤の強化策を法人全体で横断的な取り組みを図る。

(2) 学校法人統制機能の整備と充実

開学2年目の大学と看護学科の閉学科に向かう専門学校の状況にあつて、学校法人として統制機能の整備と充実した運営を図る。

II 長岡崇徳大学

(1) 看護学部看護学科の目標

- ① 学生のキャンパスライフの充実に向け、学生の視点に立ち学修を支援し、生活環境を整えていく。
- ② 看護学部の組織基盤構築のために委員会活動を計画的に展開する
- ③ 研究活動、地域貢献活動に取り組み、その実績を可視化する。
- ④ 新カリ導入に向け検討し、申請手続きを完了する。

(2) 教育・研究活動に関する取り組み

- ① 教務システムの円滑な運用・活用
- ② 「シラバス記載時のポイント」の見直しを行い、学生にとって見やすく、理解しやすいシラバスを作成する。
- ③ 履修指導フローチャートの見直しを行い、統一した指導を行う。
- ④ 地域包括ケアシステムの推進に向け、厚生労働省の看護基礎教育検討会で継続議論されている新カリキュラムについての情報収集と新制度に向けた準備を行う。

(3) 広報・学生募集活動に関する取り組み

新潟県内の18歳人口が減少する中、入学定員を確保するためにターゲットエリアの拡大が必須で、どの様にすればエリア拡大ができるか検討する。

また、各種データ（資料請求、OC参加者、志願者、受験者、合格者、入学者）を精査することで地域、性別、高校、偏差値帯ごとの志望導線を明確にすることによりターゲットエリアに対しどのような情報をどのようなタイミングで提供するかを把握し、以下のとおり広報・学生募集活動を展開する。

- ① 大学案内については、本学の「売り」とする部分を見直し・明確化を行い全体で共有する。また、高校生に分かりやすい紙面とするため在学生の意見を反映させる。
- ② HPや動画の活用については、どのようなターゲット層にどのような効果を期待するのかを明確に分析し、情報を届けたいターゲットごとに適切なツール（HP、Twitter）のコンテンツを充実させる。

- ③ 高校訪問については、3～5回の定期訪問を計画し高校側に有益な情報を提供することで進路指導教員と信頼関係を構築し、本学の認知度を高めOC参加者、志願者を増やす。
- ④ OCについては、5月～3月までに10回開催し、大学説明、学内見学、個別相談、看護体験を実施する。なお、10月～11月に実施するOCでは、入試に関する説明(推薦対策)を中心に志望理由書の書き方や面接について実施する。また、12月には一般受験者向けに過去問題対策を行うことで志願者確保に繋げる。

*18歳人口の動向(甲信越)

■ 18歳人口予測

- ・2018年51,080人→2030年41,381人(9,699人減少)。
- ・減少率が高いのは、山梨県(2018年比較22.9%)。
- ・減少数が多いのは、新潟県(21,693人→17,635人、4,058人減少)

Ⅲ 長岡看護福祉専門学校

1. 学生確保に向けての対策強化

- (1) ホームページの改修により、スマートフォンに対応した情報提供や、デジタルパンフレットの掲載が可能となり、利用者の利便性の向上につなげるとともに、タイムリーな情報発信に努める。
- (2) 留学生の確保に向け、規程の変更や受入体制の見直しを図り、計画的な募集活動、入試を実施する。
- (3) 前年度の資料請求状況、説明会参加状況、介護系学校の設置状況を踏まえ、募集活動強化地域等を選定し、効率的な募集活動を行う。
- (4) 説明会を実施するにあたり、参加者の希望に添えるような会場、時間帯を設定し、参加の増加につなげる。

2. 看護学科閉科に向けた手続き等の実施

- (1) 学則の変更、各種規程の変更等を計画的に実施する。
- (2) 固定資産や備品の確認をし、閉科後の大学への移行や処分手続きを行う。
- (3) 記念行事を実施する。

3. 教育内容の充実

<看護学科>

- (1) 「卒業時に身につけている能力」を目指した教育内容の精選と教育実践
- (2) 早期から国家試験対策の実施し全員合格を目指す
- (3) 看護の価値を高められるような実習指導

<介護福祉学科>

- (1) 留学生受け入れに伴い見直したカリキュラムを実施し、併せて新カリキュラムへ移行するための教育内容の検討。
- (2) 留学生の日本語能力に配慮した講義、教材の工夫。
- (3) 学生の個別の課題に応じた学生支援。

Ⅳ 上越看護専門学校

1. 入学生定員確保

- (1) SNS等の利用により上越看護のファンを増やす広報活動を行う。
- (2) 実習施設以外の施設でのボランティア活動にも積極的に参加し、地域住民も巻き込むような活動により上越看護の知名度を高め定員確保につなげる。

2. 教育環境の整備

- (1) 昨年度実施したガス暖房機設置工事について追加工事を行うほか、外壁補修工事、駐車場舗装工事、東側駐車場浸透柵入替工事を行う。
- (2) 上腕部筋肉内・皮下注射シュミレーター、小児実習モデルを整備し教育効果の向上を図る。

3. 教員の教育実践能力の向上

- (1) 教員のキャリア目標を掲げ、年2回の自己評価・面接で達成度を計るとともに、教員のモチベーションの維持・向上に努める。
- (2) 教務主任養成講習会、専任教員養成講習会受講の推進と支援により教員の人材確保・定着を図る。